

## 平成 30 年度 近畿納税貯蓄組合総連合会会長賞

「私たちの笑顔の裏側に」

若草中学校 三年 小池 和香

突然ですが、私の家族は母と弟の三人です。母は毎日朝早く起き、私たちのために一生懸命働いています。なので、母のおかげで毎日楽しく過ごせています。しかし、この作文を書くにあたって、興味があったのでいろいろ調べてみると、私たちの楽しい暮らしは税金に助けられていることが分かりました。

例えば、私は小さい頃病気やけがをすることが多く、病院にたくさんお世話になっていました。その時は全く知りませんでした。ひとり親家庭等医療費助成という制度に助けられていました。ひとり親家庭等医療費助成とは奈良市の対象の人は医療費を一部、税金から助けてもらえるという制度です。私は税金について調べるまで、医療費を助けてもらっていることは深く知らなかったし、税金からきているということについては、ほとんど知りませんでした。

他にも、就学援助という制度もあり、学用品費や修学旅行費などを助けてくれるものもあります。小中学校の義務教育では授業料は無料ですが、就学時にはさまざまな費用が必要になるからです。私が修学旅行に行っていた裏でも税金が働いてくれていたことにとっても驚きました。医療費や学用品費、さらに修学旅行費までと身近すぎるぐらいのところ税金が働いていたのに私は全然知りませんでした。今回、税金についてたくさん調べてみた後、ひとり親家庭等医療費助成について気になったので、母にきいてみると、証明書をみせてくれました。私はその証明書を見たとき、これが私たち家族を支えてくれているんだなあ実感しました。そして、税金についてもっと知りたいと思うようになりました。

母はよく、

「私たち家族がこうやって楽しく過ごせているのは、周りの人からの協力があるからだよ。」と、私たちに言います。今まではもっと身近な人からのことかなと思っていました。しかし、税金について学んだ今では、それがまだ会ったこともない人からも協力してもらっているということだと分かります。私たちの笑顔の裏側にあったのは、たくさんの人々からの協力である税金でした。この感謝を決して忘れず、今はしっかり勉強を頑張り、社会人になったらきちんと納税をして、自分と同じ立場にいる人の笑顔が輝くように支えてあげたいと思います。